

# 静岡県多文化共生アンケート調査（平成 21 年）

## （日本人調査用）

調査実施：静岡県  
（分 析：静岡文化芸術大学）

### 調査へのご協力をお願い

- 1 この調査は、静岡県内の外国人及び日本人の多文化共生に関する実態と意識を把握することで、現在県が策定に取り組んでいる「静岡県多文化共生推進基本計画」の基礎資料を得ることを目的としています。静岡県全域の複数の国籍の外国人と日本人を対象とした初めての調査です。調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いします。
- 2 本調査では、静岡県内の 12 の市に依頼のうえ、住民登録をしている 16 歳以上の方から無作為抽出し、調査票をお送りしています。なお、外国人用には別内容の質問項目からなる調査を実施します。
- 3 この調査票は個人用です。送付の宛名となっている方にご回答をお願いします。
- 4 アンケートの実施に当たってはプライバシーを確実に尊重します。アンケート結果は、統計的に分析されますので（「女性で、この設問への回答者は--%」などといった形式で結果は記述されます）、分析結果から回答者個人が特定されることは全くございません。ご回答いただきましたアンケートは、静岡県と静岡文化芸術大学において厳重な管理を行います。集計結果は今年度中に県のHPにて公開の予定です。
- 5 このアンケートの趣旨、内容、回収方法等に関するお問合せは、以下をお願いします。  
静岡県県民部多文化共生室 電話：054-221-3316 月曜日～金曜日 9:30 から 17:30 まで

同封のボールペンは回答いただける方へのお礼です。アンケートご記入の際にどうぞご利用ください。

### 【ご記入に当たってのお願い】

- ご記入は、鉛筆または黒・青のペン・ボールペンをお願いします。
- お答えは、あてはまる番号に○をつけるか、（ ）内に回答を記入してください。
- ご記入が終わりましたら、もう一度、記入間違いや記入漏れがないかどうかお確かめください。
- 回答に迷う場合は、あなたのお気持ちやお考えにできるだけ近いものをお選びください。
- 調査票にご記入の後、同封の返信用封筒に入れ、**8月23日（日）**までにご投函ください。（切手は不要です）。



■ 1 ■ まず、あなたご自身のことについてうかがいます。

問1 あなたの性別について教えてください（○は1つ）。

- (1) 男性                      (2) 女性

問2 あなたの年齢について教えてください（カッコ内に数字をご記入ください）。

(                      ) 歳

問3 あなたが居住する市町を教えてください（○は1つ）。

(1) 静岡市	(5) 磐田市	(9) 袋井市
(2) 浜松市	(6) 焼津市	(10) 湖西市
(3) 沼津市	(7) 掛川市	(11) 菊川市
(4) 富士市	(8) 御殿場市	(12) 牧之原市
		(13) その他

問4 あなたが子どものころ（16歳まで）、主にどこに住んでいましたか。住んでいたところが、2か所以上にわたる場合は、最も長く住んでいた場所をお答えください。

（○は1つ）

- (1)今住んでいる市町村      (2)静岡県内の別の市町村      (3)静岡県とは別の都道府県      (4)日本以外の外国

問5 あなたは、今お住まいの市町に通算で何年住んでいますか。

(                      ) 年

■ 2 ■ 次に、多文化共生にかかわることについてうかがいます。

問 6 あなたは、外国に住んだことがありますか。外国での居住経験のある人は、外国に通算何年住んでいましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- (1)外国に住んだ  
ことはない
- (2)通算 1 年未満
- (3)通算 1 年以上  
5 年未満
- (4)通算 5 年以上

問 7 あなたは外国人と以下のような付き合いがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(過去の経験を含む)

- (1) 一緒に働いている (働いていた)
- (2) 学校で一緒に勉強している (していた)
- (3) 友人としてつき合っている。(つき合っていた)
- (4) 自分または親せきが外国人と結婚して日本に住んでいる (住んでいた)
- (5) 国際交流のグループで一緒に活動している (していた)
- (6) 子どもの通う学校での P T A 活動などを通じて、一緒に活動している(していた)
- (7) 宗教活動 (教会など) を通じて、一緒に活動している (していた)
- (8) その他のグループや地域活動と一緒に参加している (していた)
- (9) 外国人とあいさつ程度の付き合いはある (あった)
- (10) 外国人の知り合いはいないし、つき合いを持ったこともない

問 8 あなたが生活している地域で、外国人と顔を合わせることがよくありますか。

(○は1つ)

- (1) よくある (2) ときどきある (3) あまりない (4) 全くない

問 9 「多文化共生」という言葉・考え方について、あなたはどの程度ご存知ですか。

(○はひとつ)

- (1) よく知っている
- (2) 少しは知っている
- (3) 言葉だけは知っている
- (4) 知らない

問10 地域で暮らす外国人についてどの程度親しみを感じますか (○は1つ)。

親しみを 感じる	どちらかと いえば感じる	どちらとも いえない	どちらかとい えば感じない	親しみを 感じない
1	2	3	4	5

問11 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。  
(○はひとつ)

(1) 賛成 (2) どちらかといえば賛成 (3) どちらかといえば反対 (4) 反対

問12 あなたは日本に外国人が増えるとどのような影響があると思いますか。それぞれの項目についてあなたの気持ちに最も近いものを選んでください(○はひとつずつ)。

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらかと いえばそう 思わない	そう 思わない
a) 社会に多様性が生まれる	1	2	3	4
b) 日本固有の文化がそこなわれる	1	2	3	4
c) 地域経済の活性化に貢献する	1	2	3	4
d) 日本人の仕事が奪われる	1	2	3	4
e) 外国語を学ぶ機会が増える	1	2	3	4
f) 治安が悪化する	1	2	3	4

問13 多文化共生に関する次の意見についてあなたはどのように思いますか。それぞれについてあてはまるものに○をつけてください（○はひとつずつ）。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
外国人は、自分自身の努力で、日本の言語や文化を身につけるべきだ	1	2	3	4
外国人は、日本社会にとけこむよう、日本の習慣やルールを学ぶべきだ	1	2	3	4
外国人は、地域の活動に積極的に参加すべきだ	1	2	3	4
行政は、外国人が日本の言語や文化を学べるよう援助すべきだ	1	2	3	4
行政は、外国人がかれら自身の言語や文化を守れるよう援助すべきだ	1	2	3	4
日本人は、地域に住む外国人の言語や文化を学ぶべきだ	1	2	3	4

問14 地域を在住外国人とともに暮らしやすい社会にするため、私たち日本人は何をすべきと思いますか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 外国人に対する差別意識をもたないようにする</li> <li>(2) 日本語や日本文化の多様性を日本人が自ら知る努力をする</li> <li>(3) 日本語や日本文化を外国人に教える</li> <li>(4) 日本で生活するルールを外国人が守るように呼びかける</li> <li>(5) 地域住民との交流や地域の活動に外国人の参加を呼びかける</li> <li>(6) 外国の言葉や文化を学ぶ</li> </ul> |
|--|

問15 日本人住民と在住外国人がともに暮らしやすい社会にしていくために、あなたは県や市町村など行政はどのような取組に力を入れるべきだと思いますか。

(○はいくつでも)

- |   |
|---|
| (1) 行政サービス情報を多言語で表記する                   |
| (2) 緊急時に防災情報を多言語で放送する                   |
| (3) 労働相談や生活相談をしやすいように多言語の通訳をつける         |
| (4) 医療通訳を充実する                           |
| (5) 無料の日本語教室を開く                         |
| (6) 日本人と外国人の交流の場を設ける                    |
| (7) 生活相談などに対して丁寧に対応する窓口を設ける             |
| (8) 公営住宅を充実させる                          |
| (9) 企業に対して労働規約の遵守などを指導する                |
| (10) 職業訓練を受けやすいようにカリキュラムを工夫する           |
| (11) 外国人に対して差別がなくなるように外国文化などを理解する機会を設ける |

■ 3 ■ ここからは、再びあなたご自身のことについてうかがいます。

問16 現在、あなたは結婚されていますか。

- (1) 独身 (2) 結婚している (3) 離別 (4) 死別  
(結婚したことがない) (現在配偶者がいる)

問17 配偶者がいる方にうかがいます。配偶者の方の国籍を教えてください(○は1つ)。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| (1) 日本    | (6) 韓国又は朝鮮  |
| (2) ブラジル  | (7) インドネシア  |
| (3) 中国    | (8) ベトナム    |
| (4) フィリピン | (9) その他 ( ) |
| (5) ペルー   |             |

問18 あなたが最後に行かれた学校は、次のどちらにあたりますか。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。在学中の方は、現在通っている学校をお答えください。

(○は1つ)

- (1) 中学校 (2) 高校 (3) 短期大学・高等専門学校  
(4) 4年制大学・大学院

問19 あなたの現在のお仕事は大きく分けて次のどれにあたりますか (○は1つ)。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| (1) 経営者、役員         | (7) 家族従業者         |
| (2) 常時雇用されている一般従業者 | (8) 内職            |
| (3) 臨時雇用・パート・アルバイト | (9) 無職：仕事を探している   |
| (4) 派遣社員           | (10) 無職：仕事を探していない |
| (5) 契約社員・嘱託        | (11) 学生           |
| (6) 自営業主、自由業主      | (12) わからない        |

問20 あなたは現在どのようなお仕事をされていますか (○は1つ)。

- |                                    |
|------------------------------------|
| (1) 技能労働者(製造、修理、建築、運輸などの労働者)       |
| (2) 一般作業員(採掘、建設、土木作業、清掃などの非熟練労働者)  |
| (3) 販売的職業(店主、店員、販売員、セールスマンなど)      |
| (4) サービス的職業(理容・美容師、クリーニング、給仕、接客など) |
| (5) 専門的職業(技術者、医師、看護師、教員、通訳、研究者など)  |
| (6) 管理的職業(課長以上の管理職)                |
| (7) 事務的職業(事務員、銀行員など)               |
| (8) 農林漁業                           |
| (9) その他                            |

問21 従業員(働いている人)は、会社全体で何人くらいですか (○は1つ)。

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| (1) 1人(あなた1人で行う自営業の場合) | (5) 100~299人 |
| (2) 2~9人               | (6) 300~999人 |
| (3) 10~29人             | (7) 1000人以上  |
| (4) 30~99人             | (8) 官公庁      |

長時間ご協力をいただきまして、まことにありがとうございました。

なお、集計結果については、今年度中に県のホームページにおいて公開される予定です。

<http://www.pref.shizuoka.jp/>